湯口地区《湯口地区コミュニティ会議》

1 地区の概況

湯口地区は、市の西部に位置し、奥羽山脈の懐に抱かれた花巻南温泉峡から市街地の西、東北自動車道近隣までの広大な地域です。

豊沢川沿いの北側には肥沃な田園や畑が広がり、米をはじめリンゴや野菜など高品質な農産物の一大産地を形成しています。県立自然公園花巻温泉郷の一つ、花巻南温泉峡は8つの温泉からなり、それぞれ特徴ある泉質で四季折々に醸し出される風景の中で豊かな旅情をなぐさめてくれます。

湯口の地名は、天文年間(1530 年代)稗貫氏の臣、湯口 大蔵丞の治下にあったことに由来するといわれており、古 墳~奈良時代に築造された熊堂古墳群や、天和あるいは 享保の頃の掘削と言われる延長 1,600mの新田穴堰、多田 等観ゆかりの円万寺観音山、大沢金勢まつりなど、歴史・文 化遺産が今に受け継がれています。

2 地区ビジョン

【湯口地域づくり計画】

(1) 基本理念

自然豊かな環境や、豊富な温泉を活かした、住みよいまちづくり

- (2) 基本方針
 - ① 自らが行動し作り上げる安全で豊かな湯口の生 活環境づくり
 - ② 地域ぐるみで進める湯口のまなびの里づくり
 - ③ 人情味あふれる人と豊かな資源を活かした元気 な湯口の里づくり
 - ④ 湯口の特色である観光(温泉)と農業の魅力づくり

(3) 重点施策

湯口地区コミュニティ会議に4部会を設置し、次の施策を推進します。

- ① 総務・生活環境部会ア 安心・安全なまちづくり
 - イ 協働社会の実現
- ② 教育部会
 - ア地域教育の推進
 - イ 地元学の推進
 - ウ 郷土芸能の啓発
- ③ 保健福祉部会
 - ア 高齢者の健康づくりの推進
 - イ 生活習慣病予防の推進
 - ウ 食育・地産地消の推進
- ④ 産業部会
 - ア 交流機会の拡大
 - イ 地域の魅力再発見
 - ウ 地域の活性源の創出